NPO法人 きららの木 会報

きららの実

KIRARANOKI-TSUSHIN

きららの木 13号 2021年2月

あなたがいるからわたしはうれしい

NPO法人 きららの木 〒631-0061 奈良県三碓町2250-11 TEL:0742-41-2801 FAX:0742-41-2802 https://www.kiraranoki.or.jp

奈良県福祉・介護事業所認証制度 認証 奈良県認証事業所

SUPPORTER 障がいを知り、共に生きる まほろば「あいサポート企業・団体」

みなさまの応援 ありがとうございます

「命をまもる」

令和３年を迎えました。昨年は、新型コロナウイルスに翻弄された１年となりました。世界中で感染が広がり、当法人も人ごとではなく、まさにその渦中に事業所「華で厳る」を閉所せざるを得ない事態に陥りました。皆さまにご心配とご不便をおかけいたしました。また、保健所、医療従事者、行政関係機関の皆さまの弛まぬご尽力に厚く感謝申し上げます。

現場の中から得るものも計り知れないものでした。どんな時でも、ものの見方、とらえ方でプラスにする思考を根底に、できること、やるべきこと、行動を起こすことを大切に丁寧に考えてきました。職員はプライベートも自主的に自粛生活に切り替え、事業所間の往来も禁止とするなど、もしもの備えとして、感染者が出た場合にコロナ感染時の感染ルートがわかるようにし、利用されておられる皆さんの居場所の保障に全力で務めました。皆で結束しなんとか今日まで乗り越えてきました。横のつながりのネットワークからの情報共有も大きな力となりました。

令和３年がどのような年になるのか、世界中まだ新型コロナが猛威を振るい、収束の兆しが見えないなか、きららの木の様々な事業への取り組みをどうするか、新たなかたちに再考していく所存でございます。どうぞ、皆さまのご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

末筆になりますが、皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げます。

理事長　江川　美奈子

学生のあったかい思いに感謝！



富雄中学校ボランティア部の生徒さんより、たくさんのマスクと「富より団子」のご寄付をいただきました。ボランティア部の皆さま、富雄中学校区地域教育協議会の皆さま、ありがとうございます。

利用者の皆さん、職員共に純粋な優しさに触れ、コロナ禍の中、元気をもらいました。



令和2年12月10日
「 みんなのエレベーター設置事業 」
企業団体様６１件　　個人様１６０８名
清水基金助成金
ご支援ありがとうございます



平成31年4月1日から取り組んでおりました、法人設立10周年記念事業「みんなのエレベーター設置事業」が完了したことをご報告申し上げます。法人本部を移転して3年目を迎えております。当初は法人に体力がなく、階段のみでの開所となりました。大変不便なスタートでしたが、利用者のみなさんと職員一同、緊張のなか、何とか今日まで力を合わせて踏ん張ってまいりました。今となっては良き思い出です。きららの木を設立当初から応援してくださり、このエレベーター設置事業にご賛同いただきました多くの皆さまに、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスで皆様が日常生活さえままならない状況のなかで、エレベーター設置事業への応援をいただきましたことは感謝の念に堪えません。

2階のホールは300人が入れる広さです。皆さま地域の社会資源としてどうぞご活用ください。

心より感謝申し上げます。



令和2年12月11日
エレベーター完成ありがとうセレモニー

コロナ禍の中、新型コロナウイルス感染予防拡大防止のため
ささやかながら法人内で執りおこないました





















『みんなのエレベーター棟』設置事業

1608人個人会員様のお力、61企業団体様のお力
みなさまのおかげです。

ご協力企業団体一覧　（50音順・敬称略）　企業団体様からのコメントときららの木（法人より）からのコメントを掲載しています。

居酒屋 司
(06-7164-0068)
作れないもの以外なんでも作っちゃいますよ！

医療法人 小川会
おがわ歯科クリニック
(0742-51-4188)
奈良市六条地区の矯正歯科治療に力を入れているクリニックです！

医療法人社団
おおもりクリニック
(0742-53-3955)
奈良市六条地区で循環器内科を開いております。

植村牧場株式会社
(0742-23-2125)
どこよりも新鮮な牛乳とそれでつくったソフトクリーム。またどうぞ召し上がりに来てください。

APEX
(0742-41-0088)
設立当初からご協力いただき、ボランティアで利用者さんのカットをして下さっています。（法人より）

M'S planning
(0743-75-5835)
内装施工設計施工

NPO法人くれよんの里
(0742-55-3153)
農業に興味をもったらくれよんの里へ君のできるをみつけよう！

NPO法人 ならチャレンジド
(0746-32-3600)
障害のある若者が社会の主役で活躍できるように応援しています。

大阪Ⅱゾンタクラブ
毎年、ご寄付をいただきありがとうございます。（法人より）

欧州最強自動車
(0743-25-5511)
大切なお車の整備はお任せください。輸入車、会社、古い年式車でもＯＫ!

割烹　川清
(0742-44-2625)
利用者と職員に本物の味を提供して頂いています。（法人より）

学園三碓地区民生委員・児童委員協議会
高齢者の相談安否確認子供サロン開催等地域福祉の充実に取組中。

株式会社
ウインドーセンター奈良
(0742-61-0220)
当社は住宅用硝子・サッシの施工販を行っております。

株式会社
L&Bソリューション
(06-6343-7111)
保険・資産運用のことなら、お気軽にご連絡下さい。

株式会社カギオカ
(0744-33-2481)
ご協力 ありがとうございました。（法人より）

株式会社ガラージュモリ
(0742-62-4226)
車に乗るすべての人が安心してご利用頂けるサービスを提供します。

株式会社奈良新聞社
(0742-32-1000)
奈良県の郷土紙として、県内ニュースを重点に報道しています。

株式会社
ビー・ビー・ユー
(06-4391-8813)
ご支援 ありがとうございました。（法人より）

株式会社マイ工務店
(0743-69-5551)
家族と共に住まいを考える暮らしづくりのお手伝いをします。

株式会社米杉建設
(0743-65-3151)
弊社は「地域から信頼され求められる建設会社」を目指しています。

きく松寿司
(0743-53-0289)
ご協力いただきありがとうございました。（法人より）

小山株式会社
(0742-24-5280)
ご協力いただきありがとうございます。（法人より）

サクセスイノベーションシステム株式会社
(06-6910-4777)
OA 機器やセキュリティーの導入など皆様のお手伝いを致します。

新大阪シール印刷株式会社
(06-6304-6365)
ご支援いただきありがとうございます。（法人より）

鈴木商店
(06-6451-2091)
清涼飲料水販売

大和ハウス工業株式会社奈良支社
(0742-52-2556)
共に創る。共に生きる。

タカジュフン@奈良
(090-4287-6662)
「対話で世界を変える」をテーマに活動。FB ページにて発信中。

竹すし
(06-6682-3020)
住之江区に竹すしあり！お財布と女性客に優しい回らないお寿司屋さん！

ちゃーむ
(0742-45-7119)
手作りのおいしいお弁当を配達しています。

手造りの味 讃岐うどん紀玄
(0742-41-1348)
毎木曜休　11:30 ～ 15:00 ／ 18:00 ～ 20:30

富雄団地 ショッピングセンター組合
富雄団地ショッピングセンター商店組合一同きららの木を応援します。

鳥見３丁目自治会
奈良市内西で一番大きい夏祭りが開催される地域の中心に位置する町です。

中窪司法書士法人
(0742-33-1560)
貴法人の益々の御発展をお祈り申し上げます。何なりと御用命ください。

中村税理士事務所
(0742-51-1707)
いつも法人を支えてくださり、ありがとうございます。（法人より）

奈良セントラルライオンズクラブ
(0742-26-1250)
感謝と友愛で奉仕活動を時代と地域に寄り添う奉仕を心掛けます。

奈良日産自動車株式会社
登美ヶ丘店
(0742-52-1123)
クルマのプロ約 50 名があなたのカーライフ をサポートします！

奈良町資料館
(0742-22-5509)
奈良町の私設資料館。館長サンタはみんなが笑ってる顔が好きだよ。

なべや焼肉店
(0742-95-5898)
創業 50 年、奈良の地で新たにスタートしました。宜しくお願いします。

南都銀行 西大寺支店
(0742-33-2511)
応援いただきありがとうございます。（法人より）

認定NPO法人
アゴラ音楽クラブ
(090-3941-6892)
アゴラ音楽クラブは、一人ひとりの音楽をひびき合わせる広場です。

ハウス食品株式会社
奈良工場
(0743-56-0661)
「食を通じて、家庭の幸せに役立つ」

BARM
(06-6686-8555)
雰囲気のあるカウンターバー。ちょっとカッコつけて飲みたい方は是非！

HASAMI
(080-4028-0833)
お客様一人ひとりに似合うスタイルをご提案。お気軽にご来店ください。

はんこ屋さん21奈良店
(0742-30-4811)
印鑑・ゴム印・名刺・印刷物等、良い品を早く安く作製致します。

ふらわー城之内
(0742-46-4406)
花は心花は優しさ
暮らしにパステルの彩 "花束" を…。あなたに愛と夢をお届けします。

三好クレーン
(0748-62-9148)
滋賀県のクレーン業者です。これからも応援しています。

山中蒲鉾株式会社
(0742-61-7340)
練り製品だけでなく珍味食材、料理材料、寿司用材料承ります。

山本硝子株式会社
(0743-63-0340)
サッシ・硝子・鏡・網戸等のご用命は当店へ。

山本サイクル
(0742-49-0691)
ご協力 ありがとうございました。（法人より）

焼鳥酒家鳥弘
(06-6614-1235)
焼いて焼かれて 12 年自慢のお造りを是非どうぞ！

焼肉千久左
(0742-41-2956)
とりみ通の焼肉千久左です。美味しい焼肉食べに来て下さい。

有限会社 okierakanon
(090-3788-4467)
無蛍光・無漂白今治タオルと、ぬかカイロの製作販売をしています。

有限会社保険セントラル
(0742-50-6600)
よりそう、保険。家族とつながるぜんち共済。

（他８企業団体様）

たくさんのご協力・ご支援をいただき感謝いたします!!



◎ 会計報告　期間 2019年4月1日～2020年12月21日（21ヶ月分）

収入の部　　支出の部　　単位：円

科目	金額	科目	金額
前期繰越金	2,505,747	エレベーター設置事業	20,587,040
寄付金	791,927	コンベクションオーブン整備事業	1,518,000
通常賛助会費	13,235,841		
エレベーター賛助会費			
受取利息	108		
収入合計	16,533,623		
清水基金助成金	7,000,000		
合計	23,533,623	支出合計	22,105,040
		次期繰越金	1,428,583

※エレベーター設置事業の残金は、コンベクションオーブン整備事業に充当しましたことをご報告いたします。

おかずからデザートまで一気に100人分の調理ができます。





お赤飯も炊けます

全体研修

2020年1月6日

研修テーマ　「設立当初の思いと安全衛生」
「障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」

当法人理事長　江川　美奈子



「立ち上げからの思いの共有」、「安全衛生・ヒヤリハット・コンプライアンス等」研修



当法人副理事長　奥田　芳久
「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」について
・障害者権利条約を批准
・保護主体→権利主体へ
・医学モデル→社会モデル
奈良県が作成したDVDも観ながら、集中講義を受講しました。

2019年12月10日

講演テーマ　「理解と支援を考える」
私たちは障害者の支援専門職です



講師：岡本　とも子氏
社会福祉法人 宝山寺福祉事業団
児童発達支援センター仔鹿園 園長

「障害を持っている」ではなく「障害がある」正しい言葉を使うこと、私たち支援者は「決して凄いことをしないといけない訳ではない」、「○○してあげる」という言葉の持つ意味、「木を見て、森を見ない支援」、「問題を引き起こす背景に対して適切な支援を提供すること、加えて根気強く積み重ねる事」等、支援者としての基本もご指導いただきました。

2019年10月8日

講演テーマ
「特別支援学校生徒に共感して」



講師：赤川　義之氏
ＮＰＯ法人ならチャレンジド 理事長

奈良県でたくさんの「初めての実績」を残されている赤川さんの人生を通して、「本気で！」「諦めない！」生き方を学びました。
本人から聞く、本人から学ぶ、40年経っても「当事者に学ぶ」こと。子どもたちの「居場所」を作る。多くの人が障害者を知らない現状の中で、新たな道を切り開いた方のお話しは心に刺さるものばかりでした。

2019年8月30日

研修テーマ　糸賀一雄氏から学ぶ
「福祉の思想について」
～夜明け前の子どもたち～　DVD鑑賞



重症心身障害児施設'びわこ学園'で51年前に撮影された～夜明け前の子どもたち～のDVD鑑賞をしました。
鑑賞後、職員同士「共有」の時間を作りました。鑑賞後すぐに想い（感情）を言葉にすることは、大変難しい作業でした。しかし、職員一人ひとりが一生懸命に自分の言葉を繋ぎ、感じたことや、これからきららの木が目指す姿などを活発に話し合いました。

短期入所「きららの木 ショートステイ月華」

新規事業

令和2年9月1日より短期入所事業を開始しました



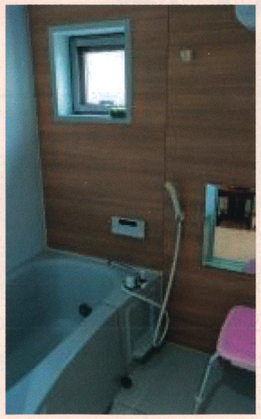
責任者
牧田　啓二

暖かく、優しい家庭的な雰囲気で
安心してぐっすり眠って夜を過ごせるように
温もりのある支援をします

everyday with コロナ

「きららの木 ショートステイ月華」ではコロナ対策のなか活動内容をマイナーチェンジしながら対応してきました。利用者さんはもちろん、保護者の皆さんも不安を抱かれたことと思います。その不安を払拭するため理事長をはじめ、職員がひとつになって立ち向かい、感染防止に努めてきました。大きく変わったのは全員同じフロアで生活していたのが、3密を回避するためにそれぞれのチームに分けての生活が始まりました。全く関わりがなくなることがないよう、仲間意識は常に保つことができていると思います。そんななか、今までできていた活動ができなくなったり、こまめな検温、アルコール消毒等、面倒なコロナ対策にも対応していただいています。

そして、この生活が続いているうちに利用者さんの底力を垣間見ることとなりました。日常の変化への対応に戸惑う方もおられたことと思います。仲間を思いやり、職員にも積極的に協力していただいています。この状況のなか、利用者さん、保護者の皆さん、職員も含め家族としての絆がより一層深まったのではないでしょうか。見通しのつかないコロナとの戦い、この環境で利用者さんには笑顔あふれる充実した生活を送っていただけるよう、職員一同、一蓮托生では済まされない危機感を忘れず、これからも安心できる事業所であり続けることを、ここに誓います。



◀浴室



▲食堂



▲寝室

自宅で生活されている障害児者を支援しているご家族の方が、疾病やその他の理由により一時的に支援が出来なくなってしまった場合に、短期間宿泊し入浴や排泄や食事など、その他の必要な支援を受ける事ができます。
また、ご家族にとっての休息（レスパイト）としての役割も担います。

児童部門コロナ禍での各事業所活動紹介

児童発達支援 放課後等デイサービス「たのしいりーふ」







「どんなときも」



責任者
大辻　好美

今年度の新学期は新型コロナの真っただ中でのスタートでした。いつもなら「お友だちと元気に遊んでいるの」「幼稚園どうだった？」など当たり前のことが聞けない寂しい始まりでした。でも、どこにも行けなくなった代わりに、たのしいりーふに多く来所してくれたことは嬉しいことでしたが、子どもたちを受け入れるにはしっかりとした対策が必要でした。2 歳から 6 歳までの支援を必要とする子どもたちがずっとマスクをつけることは難しいので、できる範囲での対人距離をとりながら、検温、消毒、換気、手洗いなどを適宜行っての療育です。職員は毎日マスク姿で対応するので、子どもには表情も分かりづらく、声が籠ってしまうことも…。子どもも職員も慣れないことが多かったのですが、今となっては日常の当たり前の環境になり、随分慣れてきました。

コロナ禍での半年を振り返ってみると、今学期は新学期から子どもたちがずっと通ってきたため、友だちの名前を覚えるのが早かったり、身体を思い切り動かすことができたり、生活習慣が崩れなかったりと、良かったことも多かったです。そして、衛生面に気を付けるようになったので、風邪を引いたり、体調が悪くなったりする子どもが少なくなったように思います。これからも環境に留意しながら、幼児期の今に「生活の基礎」をしっかり作っていきたいと思います。



放課後等デイサービス「きらら」

「変わらない笑顔」



責任者
美馬　啓子

新型コロナウイルス感染症拡大予防のための突然の休校。限られたスペースの事業所を開所してもいいのか？もし目の前の子どもたちにうつしてしまったら命に関わることになってしまう。どうすればいいのか。でもやっぱり事業所を必要とする子どもたちがいる！という想いで、温度･湿度管理、徹底した消毒・手洗い・換気。できることをきちんと行い、子どもたちを受け入れることにしました。

緊急事態宣言が出された休校中は、ビデオ通話による在宅支援を通所支援と共に行いました。小さなスマートフォンの画面では見えにくく分りにくいのではないかという不安に、とびっきりの笑顔で応えてくれる子どもたち。不安はなくなり、何ができるのか、どんな遊びが楽しめるのかと私たち職員がわくわくし、たくさんの元気をもらいました。きょうだいとの関わりやお母さんの顔をちらっと見る表情、在宅支援ならではの様子をたくさん知ることができ、「久しぶりに笑う姿を見ました」の言葉に、どのような状況でも私たちにできることを常に考えないといけないと気づかされました。

看護師という専門職の職員がいることが心強く さらに作業療法士、音楽療法士の職員が新たに加わりました。 今後のきらでの療育やプログラムがより豊かに新たな挑戦 ができるよう職員一同、チームとして取り組みます！ できる形で！楽しくいっぱい笑いながら、笑顔で一日一日を大切に過ごしていきます！





放課後等デイサービス「たのしいりーふ」





「コロナと共に」



責任者
倉本　恵美

年が明け、新たな気持ちで仕事に向き合う中、新型コロナ発生という事態になり「三密を避けて」という世の中になり、マスクで表情も見えない……オンライン支援……できるわけがない。直接支援である私たちの仕事はどうすればいいのか？マスクがつけられない子どももいます。支援が必要な子どもたちは目の前にいる……その子どもたちをウイルスから守らなければいけない、もちろん職員にも家族がいる中で自分たちも感染するわけにもいかない。目に見えない敵に色んな課題が一気に押し寄せ葛藤の日々でした。しかし、私たちよりも外出は抑制され、学校も休校になり生活が一変した急な変更が苦手な子どもたちはご家族も含め、本当に大変な思いで過ごされていたと思います。事業所内でもコミュニケーションが取りにくい中、私たちの役割・責任・使命は？ウイルスに負けるわけにはいかない !! クラスターもだしてはいけない !!

その中で子どもたちが楽しく取り組める室内の療育活動に力を入れました。運動不足を少しでも解消できるようサーキット運動などを多く取り入れ、また日常生活動作に力を入れ、手洗いの動画を見てひとりひとりタオルで拭き取ることをしっかり身につける学習など行いました。

このコロナ渦の中で見えてきたことは、きららの木の団結力と子どもたちの順応性の凄さです。そして保護者より「ありがとうございます」と温かいメッセージと共に手に入らないマスクや消毒液のご寄附で人の心のつながりを感じ身に染みました。まだまだ終息ではない生活の中、コロナと共生を考えながら子どもたちと向き合っていきます。

生活介護
「きららの木　いろ葉」



サービス管理責任者
矢野　諭

思いをひとつに

今年度は新型コロナウイルスとの戦いの1年だったと思います。

例年までの、イベント、外出プログラムができない中、昨年は利用者さん、保護者、法人みんなで頑張って乗り切ったように思います。そして利用者さんが笑顔で来られることが当たり前に感じていましたが、そうではなく、この恐ろしい新型コロナウイルスが広がってくる中で、「生きる」「命を守る」ということを考える年にもなりました。

イベント中止や活動に制限がある中で、コロナ感染予防対策をしながら利用者さんにどのように活動してもらうのか、どのようにしたら利用者さんが楽しんでいただけるかということを日々考えて工夫もしています。

「いろ華旅行、去年はいけなかったけど今年はいきたいな」「外出のツアーどこ行こう」「いちご狩りも行きたい」「あんなことやこんなことしよう」と日々前を向いて頑張っています。

感染防止で在宅での支援に切り替え、外出を我慢し頑張っている方もいます。いろ葉にきて、活動に制限はあるが、それでも笑顔で頑張っている方もいます。それぞれがそれぞれのかたちでコロナと戦っています。新型コロナウイルスが終息し、いつかまた利用者さんと今までのような楽しいイベントができるようになることを願って…。



これからも新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、前向きな気持ち、今考えている楽しみをパワーに変えて、利用者さんと共に笑い、共に歩んでいきたいと思います。

おそくなりましたが…

令和2年
新しい仲間　よろしくお願いします

今年度2名が新しく　なかま　となられました
新型コロナウイル　ス感染防止のため
例年執り行って　おります入所式を
「入所お祝いの会」に替え　てみんなでお祝いしました











生活介護
「華で厳る」



責任者
東本　文江

「今しかできないこと　今だからできること」

新型コロナという見えないウイルスとの闘いが始まり、今まで経験したことのない日常生活での「自粛」という大きな壁にぶち当たりました。今までは、半年間かけて準備していたビッグイベントの一泊旅行も中止となり、毎月実施していたクッキングやツアーまでもが自粛となりました。家族だけでの外出が難しい方、行きたくても行けない方の外出自粛は、楽しみを奪ってしまうだけとなり本当に胸が苦しくなります。

また、PCR 検査対象の方がでると、何件ものお店を周りレインコートを探し、それを防護服にして、室内や車の消毒も徹底しました。

「心臓疾患の方が濃厚接触になってしまったら?」「支援が必要な方が入院となったら?」「重症化する方がでてしまったら?」不安と恐怖が入り交じり検査結果がでるまでは生きた心地がしませんでした。また、検査を簡単に受けれる方ばかりではありません。家族総出で受診しやっとの思いで受けられた方もいました。障害がある方の検査の難しさを改めて知ることとなりました。

今は少しずつですが、自分たちで出来る限りの感染対策を取りながら、以前のような日常を取り戻しつつ活動しています。

当たり前のように過ごしていた日々ですが、少し外に出て鳥や虫の鳴き声を聞き、少し赤く色づき始めた生駒山を見ると心が落ち着きます。

季節を感じながら「のんびりと過ごす時間があってもいいよね」と利用者さんとよく話をします。また、今は、助成金をいただいて育てているフラワーロードの花を見て「いつも綺麗やね」「次咲くの楽しみにしてるからね」と地域の方と少しの会話しかできませんが、これからも、笑顔を交わせる繋がりを大切にし、「今しかできないこと今だからできること」を考え、共に楽しみ支えあいながら日々過ごしていきます。「ピンチをチャンスに変える!!」そんな事業所でありたいと思います。

華で厳る　絵を厳る



「天真爛漫」の幡がみんなの幸せを祈っています。

ビッグ幡 in 東大寺



紙漉きで「天真爛漫」



オリジナルゴム印



春の壁面「春うらら」



「雨の日の運動会」



華で厳る　全員集合



「夏☆夏☆夏」



紙漉きで「暑中見舞い」



秋の壁面「秋をいろどる」



紙粘土でひな人形



竹の切り口が笑顔に見える笑福門松



私の作品を見てください



陶芸で干支「丑」

生活介護
みんなの毎日

軽作業





木津から“新鮮野菜おじさん”
いつもありがとうございます！



ガーデンファーム



紙すき作業中



委託事業
ニュース発送作業







生駒山麓公園
花のいろどり事業

華いろ畑









2019.9
東京ディズニーリゾート
旅行！！



2020.1.26
成人を祝う
パーティー
イリスウォーターテラス
あやめ池

ご成人
おめでとうございます

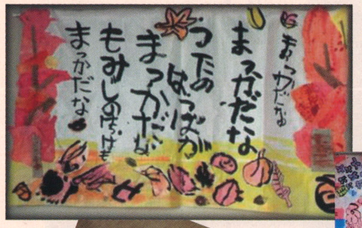




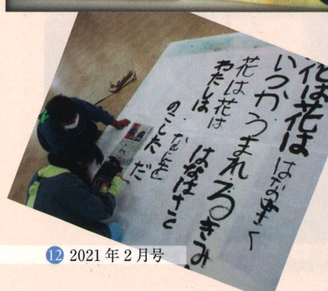
一生に一度の
記念すべき晴れ姿



きららの木　いろ葉
ギャラリー









奈良県障害者作品展
優秀賞受賞



雛飾り





卓上門松



「みんなの手形2020」









考案はお隣のおじさんです。
感謝！感謝！

相談支援センター きららの木 きららら

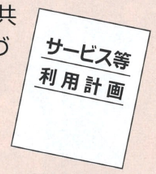
特定計画相談支援 障害児相談支援



責任者
江川　美奈子

きららの木では、相談支援員6人体制で業務にあたっています。

長引くコロナ禍で、対面して長時間の相談ができないことや、電話での相談にならざるを得ないなど、様々な制約を受けながらの困難な中、通常の相談業務を行っています。利用者の皆さんの多様化している複数のニーズに応えるために、利用者本位や利用者利益という観点に立って「本人中心の支援計画」を作成します。障がいのある人の自己実現のため、主体的な暮らしができるよう、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくりをめざします。利用者の皆さんの幸せを願います。



スマイルライフきららの木

行動援護・居宅介護 移動支援



責任者
細井　明美



コロナ禍の中でもご利用者さんのご希望に添えるよう保護者と連携し、きめ細やかに取り組みます。いろんな経験や体験を通して、自分らしい生きがいや楽しみを見つけていただけるよう支援します。

利用者さんの笑顔に出会えるよう暖かく寄り添い、丁寧に支援します。

外出時におけるコロナ感染予防対策として、手洗い、マスク着用、三密を避けるなど安全を第一に対応していきます。

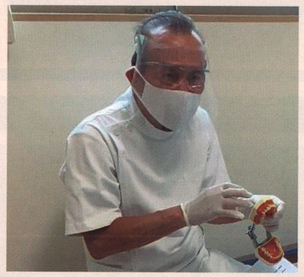
「歯科検診」

正田歯科医院の院長 正田晨夫先生
田中歯科医院の院長 田中和宏先生
ほうたつ歯科医院の院長 寶達照樹先生による歯科検診、ありがとうございます。





9月24日より歯科検診









正田先生は、奈良県心身障害者歯科衛生診療所の立ち上げに関わられた先生です。きららの木の生活介護、児童発達支援の子どもたちのためボランティアで歯科検診をして下さっています。
NPO 法人ならチャレンジド赤川理事長のご紹介によりご縁をいただきました。感謝申し上げます。

きららの木 コミュニケーションズ

掲載しきれないほどのたくさんのご寄付をいただき、みなさま　ありがとうございます

カーブスさまより ありがとうございます



地域密着型のカーブス様は各店舗で「フードドライブ」という運動に取り組んでおられます。



たくさんの食料品をご寄付いただきました。

エレクトーン・ソファーを ありがとうございます





玄清寺様、ご関係者様からご寄付いただきました。



コロナ疲れをソファーで癒す

明治製菓さまより ありがとうございます

今年も、明治ホールディングス株式会社の株主の皆様よりご寄贈頂きました。
お菓子のプレゼント
利用者さんたち大喜びです♫



三基商事株式会社さまより ありがとうございます

みらいげんきプロジェクト「ミキプルーン文庫」よりたくさんの絵本をご寄贈いただきました。
法人を応援してくださっている地域の方からのご推薦でご採択いただきました。





ご近所の方から ありがとうございます



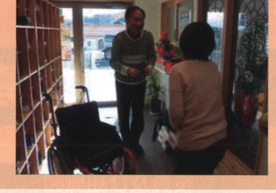
地域の中山様
手作りの
貝合わせ雛



地域の小中様 画
本部 会議室に飾っています

車椅子を ありがとうございます

奈良中央信用金庫　理事・総合企画部長　中井様より思い入れのある車椅子をご寄付いただきました。



職員　福利厚生 癒しの整体マッサージ

憩い治療院　代表　島田陽子先生（奈良県視覚障害者の生活を守る会　会長）をはじめ施術をしてくださり、リラックスして癒しの時間を過ごしました。
（現在は、コロナ感染拡大防止のためお休みしています）



奈良中央信用金庫様より ありがとうございます

長机と椅子をご寄付いただきました。
会議室、ホールでフル稼働。助かります。



フードバンク奈良さまより ありがとうございます



いただいた食料品は、ランチでおいしくいただいています。



2020年度 地域食堂「もりもりキッチン」子ども応援企画 鳥見（とりミ）ン家（チ）カレーランチ

主催：鳥見地区社会福祉協議会
会場：ＮＰＯ法人きららの木



コロナ禍の中、鳥見地区社会福祉協議会のみなさまが、おいしいカレーをもりもり食べて元気に過ごしてほしいとの思いで企画されました。
子どもたちの笑顔いっぱいでした。

第９回 「なら・みらい創造プロジェクト」 助成をいただきました

奈良中央信用金庫さまより
「なら・みらい創造プロジェクト」
助成をいただきました。
ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和３年度事業実施にします。

新鮮な野菜や利用者さんが使える 日用品等ご寄贈いただいています

ご近所の河原さん
フレッシュ野菜直送



お祭り・イベント
ゲーム用品



木津の浅田さん
新鮮野菜
いただきます

職員研修

きららの木では、理事長、副理事長が講師を務める新人職員研修や中堅職員研修、フォローアップ研修等様々な形で職員研修を実施しています。



2021年1月の新人職員研修では、設立当初仲間の保護者から理事長との出会いや当時の取り組み、思いを語っていただきました。

2021年4月

新しいスタッフ
15名
なかま入りです！！

よろしく
お願いします

4月 新規事業開所予定

多機能型事業所（生活介護・放課後等デイサービス）

1F 生活介護 瑞い実（あおみ）

短期入所 きららの木 ショートステイ月夢（つきゆめ）

2F 放課後等デイサービス（重症心身障害児）

日向ここ（ひなた）（「きらら」より名称変更）

次号 詳細を掲載します お楽しみに♫

Instagram（インスタグラム） YouTube（ユーチューブ）開設

この度ホームページのリニューアルと共に Instagram・YouTube を開設しました。ホームページのトップページにて YouTube を日々更新しています。Instagram は「きららの木」でご検索もしくは右記の QR コードより読み込み可能です。どうぞご覧ください！

ホームページ　Instagram（インスタグラム）　Facebook（フェイスブック）

Facebookも重ねてご覧ください！

通常賛助会員の募集

1口あたり
個人　3,000 円
団体　5,000 円
企業　5,000 円

●お問合せ先　ＮＰＯ法人 きららの木　担当　江川
〒631-0061　奈良市三碓町 2250-11
TEL　0742-41-2801

●振込先
・南都銀行　西ノ京支店　普通 2046124
・ゆうちょ銀行　00920-5-288117

※振込手数料はご負担お願いいたします

スタッフ募集　正職員・パート職員・ドライバー

詳しくはホームページ（求人）をご覧ください

役員及び組織図

役　員

理　事（7人）
理事長　江川美奈子
副理事長　奥田　芳久
理　事　古木　一夫
理　事　上司　永照
理　事　中村　大蔵
理　事　荒木　範子
理　事　竹島　良子

監　事（1人）
中川　正成

評議員（3人）
櫻本　博久
奈良東養護学校　田中　秀治
奈良西養護学校　田和　成司

その他

社　員
賛助会員
ボランティア
後援団体 等

総　会　／　理　事　会

監　事

法人事務局
奈良市三碓町2250-11

特定非営利活動事業本部
本部長（理事長兼任）

- ●生活介護 きららの木 いろ葉
- ●行動援護・居宅介護・移動支援 スマイルライフ きららの木
- ●短期入所 きららの木 ショートステイ月華
- ●特定非営利活動事業 本部

奈良市三碓町2250-11

- ●生活介護 華で厳る

生駒市壱分町77番9

- ●児童発達支援 たのしい　りーふ
- ●放課後等デイサービス たのしい　りーふ
- ●相談支援 相談支援センター きららの木 きらきら

奈良市三碓町2250-10

- ●放課後等デイサービス（重症心身障害児） きらら

奈良市六条2丁目6-1

沿　革

2007年4月1日	●養護学校卒業後の進路について会合をはじめる
2008年9月1日	●きららの木準備委員会発足
2009年2月28日	●特定非営利活動法人 きららの木　設立総会
2009年7月8日	●特定非営利活動法人 きららの木　法人格取得
2011年5月1日	●児童デイサービス「きららの木 りーふ」開設
2012年3月1日	●生活介護事業「きららの木 いろ葉」開設
2012年10月1日	●行動援護事業・地域生活支援事業移動支援「スマイルライフ きららの木」開所
2013年4月1日	●放課後等デイサービス「たのしい」開設 ●児童発達支援「たのしい」開設
2013年10月1日	●指定特定相談支援 相談支援センター「きららの木 きらきら」開所 ●指定障害児相談支援　相談支援センター「きららの木 きらきら」開所
2014年5月1日	●居宅介護「スマイルライフ きららの木」開所
2015年3月1日	●生活介護事業「華で厳る」開設
2016年12月12日	●奈良県から まほろば「あいサポート企業・団体」として認定を受ける
2017年7月1日	●生活介護事業「きららの木 いろ葉」移転 ●法人事務局移転 ●居宅介護・地域生活支援事業移動支援・行動援護事業「スマイルライフきららの木」移転
2017年7月1日	●放課後等デイサービス（重症心身障害児）「きらら」開設
2017年9月1日	●放課後等デイサービス「きららの木　りーふ」・「たのしい」と児童発達支援「たのしい」を放課後等デイサービス「たのしい りーふ」に名称を変更し奈良市三碓町に新築移転 ●相談支援センター「きららの木きらきら」を奈良市三碓町に新築移転
2017年9月29日	●奈良県から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の認証事業としての認証を受ける
2020年9月1日	●短期入所事業「きららの木 ショートステイ月華」開設